

# 「曲がり」<sup>ま</sup>

(教科書 34・35 ページ)

月 日 名前

① ためしに書いてみよう。「元」

②  に当てはまる言葉<sup>ことば</sup>を入れて、大切なことをたしかめよう。



「曲がり」は、曲がるところで、

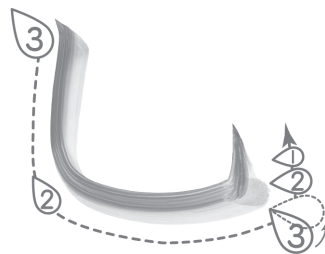
少し力と

をゆるめ、

ほ先の

をかえずに

ゆっくりと進む。



山 心

おれ

そり



おる→

③ 学習<sup>しゅうしゅう</sup>したことを生かして書こう。「元」

※書いたら、シートをおって（\*と\*を重ねよう）、①で書いた文字とくらべてみよう。

④ 「曲がり」の書き方に気をつけて書こう。

元

丸

光

池



⑤ 学習したことを生かして書こう。

電池 先生 親切

水色の毛糸でぼうしをあむ。

北西の空に星が見える。

⑥ 学習をふり返<sup>かえ</sup>ろう。

- ・「曲がり」の筆使いが分かった。 ☒
- ・筆使いに気をつけて、「曲がり」を書いた。 ☒

⑦ できるようになったことを書きこもう。